

「人権に関する話」がありました。

本校では、6月を「心のきずなをふかめる月間」としています。5日(水)の全校集会では、校長先生から「人権に関する話」がありました。校長先生が、子どもたちにいろいろなイラストを見せ、どんな様子なのかを問いかけました。子どもたちは、校長先生の問いかけに、「いやな気持ちになっている。」「しらんぷりされている。」など、きちんと答えることができていました。最後に校長先生から、「相手が、いやがるようなことを言ったり、したりしないように、みんなで心がけましょう。」と話がありました。子どもたちには、相手の気持ちを考えて話したり、行動したりしてほしいと思います。



いろいろな仕事の様子を知ることができました。

6年生の国語では「聞いて、考えを深めよう」という教材名で、「インタビューをして、自分の考えと比べながら聞こう」という学習があります。この学習のために、7日(金)には、5人の方に来ていただきました。町教育委員会の福田指導主事、学校運営協議会の上野さん、読み聞かせの西尾さん、放課後子ども教室の桑名さん、フッ化物洗口の田上さんです。6年生が実際にインタビューをして、それぞれの仕事の内容について知ることができました。インタビューをする前の自分の考えと、同じところ・ちがうところあったと思います。6年生は、5人の方の話を聞きながら、ノートにまとめることができていました。

